



# ほけんだより

今年度もわずかとなりました。この1年で体も心も成長しましたね。ぞう組さんは新たな世界に羽ばたいてゆきます。在園児も進級に向けて準備をしてゆきましょう。

## 2月の病気お休み

熱…5日/4人 昨日熱8日/7人 咳…2日/2人 嘔吐…1日/1人

大事をとって…2日/2人

### 感染症

インフルエンザ A1 日/1人 インフルエンザ B12日/14人 溶連菌…9日/5人



### みみの日

3月3日は耳の日です。なぜ3月3日が耳の日になのかというと、数字の「3」の形が耳に似ているからです。「み(3)み(3)」の語呂合わせにもなっています。耳の働きは音を集めるだけではありません。全身の平衡感覚を保ったり気圧を調整したりする大事な役割を担っているのです。

保育園でよく出会う病気『中耳炎』…小学校入学までに、約60～70%のこどもが1度は中耳炎にかかるといわれています。特に3歳以下の子どもに多い病気です。一般的に中耳炎と言われているのは急性中耳炎のことです。子どもの耳管は大人にくらべて太く、短く、さらに角度が水平に近い。耳管は鼻の奥とつながっていて、簡単に鼻・ノドのウイルス等が『中耳』に入ってしまいます。鼻・ノドの粘膜の抵抗力が未熟な為、カゼをひきやすい、鼻が上手くかめないの鼻水をすすってしまうなどの理由があります。発熱、痛み、耳を気にして触ってないか、片方ずつ静かに鼻をかめるかなど注意して見ましょう。治療が不完全だったり何度も繰り返したりすると悪化して慢性中耳炎になることがあります。

保育園でよく出会う病気『中耳炎』…小学校入学までに、約60～70%のこどもが1度は中耳炎にかかるといわれています。特に3歳以下の子どもに多い病気です。一般的に中耳炎と言われているのは急性中耳炎のことです。子どもの耳管は大人にくらべて太く、短く、さらに角度が水平に近い。耳管は鼻の奥とつながっていて、簡単に鼻・ノドのウイルス等が『中耳』に入ってしまいます。鼻・ノドの粘膜の抵抗力が未熟な為、カゼをひきやすい、鼻が上手くかめないの鼻水をすすってしまうなどの理由があります。発熱、痛み、耳を気にして触ってないか、片方ずつ静かに鼻をかめるかなど注意して見ましょう。治療が不完全だったり何度も繰り返したりすると悪化して慢性中耳炎になることがあります。



## 子どもの花粉症



- ・ 2 - 3 歳からも珍しくありません。
  - ・ 遺伝素因を持つ子は 0 歳の赤ちゃんも。
  - ・ 特に 2 - 4 月の鼻症状の悪化、くしゃみの連発
  - ・ 眼をこする、充血、目の周囲の赤み・むくみ
  - ・ 日中に元気がない。集中力・注意力に欠ける（症状から夜間睡眠が不十分になる）
  - ・ 副鼻腔炎・喘息などを招き悪化の恐れもあります
- かかりつけ医への相談をお勧めします。

